

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 ロードサポート

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----|--|----|-------|--|--------------------------|---|------------|-------------------|-------------------|-----|-------------------|--------------|--------------|----|----|----|------|----|----|----|----------------------|----------|----|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| 組織・公正な取引 | 1 | 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。 | ● | | ・「凡事徹底」をモットーに週一回の会議にて、当たり前のことを行なうことから従業員に説明し、共有している。 | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 | | |
| | 2 | 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。 | ● | | ・就業規則を全従業員が閲覧出来るように、社内二か所に設置している。 ・週一回の会議にて法令遵守の重要性を全従業員に発信している。 ・更なるコンプライアンス意識醸成のためにアルコールチェッカーの使用を徹底している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 3 | 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。 | ● | | ・会社として公正な取引に努めるため請求書、見積書等、会社の印鑑が必要なものについては代表者が確認を行っている。 | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | | 16 | |
| | 4 | 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。 | ● | | ・担当者として顧問を任命している。 ・担当者が全現場を工期内に確認・報告・連絡・相談することを徹底し、企業活動が社会・環境に及ぼす影響の把握に努めている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 5 | 【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。 | ● | | ・知的財産に関するものは外部漏洩が発生しないように都度指導を行っている。 | | | | | | | | | 8.2 8.3 | 9 | | | | | | | | | |
| | 6 | 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。 | ● | | ・個人情報については社外に持ち出さないように管理を徹底している。 ・保険証番号等の機微情報については、番号を消す等、厳格に取り扱っている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 7 | 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体) | ● | | ・熊本県メンテナンス協会での情報交換を積極的に行い、「安全性、環境性、経済性」の取り組みを中心に情報共有を図っている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 17 | |
| | 8 | 【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスマント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。 | ● | | ・熊本県メンテナンス協会の会員を中心として、月1回の会議を通じて対話を努めている。 ・SDGsの取り組みについても取引先とマッピングの内容や事例共有を行い、SDGsの推進に取り組んでいる。 | | | | | 5 | | 8 | | 10 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | | |
| | 9 | 【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。 | ● | | ・地震や水害などの自然災害に備え、BCPを策定している。 ・ハザードマップを社内に掲示し、周知を図っている。 ・事業所内に防災グッズ、備蓄を常備している。 | | | | | | | | | 9 | | 11 | | 13.1 | | | | | 16 17 | |
| | 10 | 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている | ● | | | | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | | 17 |
| | 11 | 【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。 | ● | | | 1 | 2 | | | 5 | | 8 | | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| 労働・人権 | 12 | 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスマントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。 | ● | | ・就業規則にて各種ハラスマントの禁止について定めている。 ・雇用条件や職場環境において差別しない体制・運営を行っている。 | | | | 4.3 4.4 4.5 | 5.1 5.2 5.5 | | 8.5 8.7 8.8 | | 10.2 10.3 | | | | | | | | 16.1 16.2 16.7 | | |
| | 13 | 【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・各現場ごとに安全管理計画を策定し、業務中の事故防止に取り組んでいる。 ・担当者(顧問)による安全パトロールを実施している。 | | | 3 | | | | | 8.8 | | | | | | | | | | | |
| | 14 | 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。 | ● | | ・就業規則に賃金体系を定め、従業員(正社員、パート)の公正な待遇を行っている。 | | | | | 5.5 | | 8.5 | | 10.2 10.3 | | | | | | | | | | |
| | 15 | 【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。 | ● | | ・時短勤務、時差出勤、直行直帰等、柔軟な働き方を就業規則に定め、働き方改革に取り組んでいる。 | | | 3 | | 5.5 | | 8.5 8.8 | | 10.3 | | | | | | | | | | |
| | 16 | 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。 | ● | | ・CPDSでの学習や講習会、資格取得に対しては必要経費の支給を行い、教育訓練の機会提供を行っている。 ・資格取得による報奨金制度を設けている。 | | | | 4 | 5.5 | | 8 | 9 | | | | | | | | | | | |
| | 17 | 【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。 | ● | | ・健康診断の経費補助を行っている。 ・夜間工事等の際には夜食の提供を行い、従業員の心身の健康維持に努めている。 | | | 3 | | | | 8 | | | | | | | | | | | 17 | |
| | 18 | 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・昇進、昇格に人種、性別等の違いによる差別的待遇はない。 ・高齢者(73歳)の雇用を行っている。 | | | 4.4 5.5 | 5.1 5.5 | | 8.5 | | 10.2 10.3 | | | | | | | | | | 16.7 | |
| | 19 | 【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。 | ● | | ・時差出勤、時短勤務、テレワーク等の活用を行い、新しい働き方に対する労務管理体制を整備している。 | | | 3 | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | | | |
| | 20 | 【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。 | ● | | ・電子入札、納品を行っている。 ・現場ではスマートフォンを活用した業務改革に取り組んでいる。 ・遠隔会議の導入により材料確認、「段階確認」、「立会」を遠隔で行っている。 | | | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | | | | |
| | 21 | 【ブライ特企業】 ・ブライ特企業に認定されている。 | ● | | | 3 | 4 | | | | | 8 | 9 | | 12 | | | | | | | | | |

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社 ロードサポート

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-----|---|----|-------|--|--------------------------|-------------------------|-------------------------|-----------------------|---------------------------|---------------------------------|-------------------------|-----------------|-----------------|--------------------------|---------------------------|-----------------------------|----------------|----------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------|
| | | | | | | 1 人権 を尊重する 社会をつくる | 2 経済を 持続可能 に発展させる | 3 環境に 配慮する 社会をつくる | 4 知識を 学ぶ機会を 増やす | 5 シンクタンク や研究機関 を育てる | 6 積極的に 資源を 活用する | 7 太陽光 エネルギー を活用する | 8 畜産業を 活性化する | 9 畜産業を 活性化する | 10 人間の健康と 安全を確保す る | 11 未来の持続 可能な社会を つくる | 12 つまらない 時間のない 社会をつくる | 13 水質を良 く保つ | 14 海洋汚染 を防ぐ | 15 地域を守 るために 行動する | 16 木材を 守るために 行動する | 17 バイオマスを 活用する |
| 環境 | 22 | 【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。 | ● | | ・有害物質(溶剤)の管理は資格保持者が厳格に行っている。 ・廃棄物(コンクリート、アスファルト)については破碎した後に再利用を行っている。 | | | 3.9 | | | 6.3 | | | | | 11.6 | 12.4 | | 14.1 | 15.1 | | |
| | 23 | 【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。 | ● | | ・事務所についてはLED照明を採用している。 ・簡易計算シートを用いて自社のエネルギー使用量を把握し、削減に取り組んでいる。 | | | | | | 7.3 | | | | | | 13 | | | | | |
| | 24 | 【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。 | ● | | ・簡易計算シートを用いて自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減に取り組んでいる。 ・重機のリースを行う際は環境性能を確認し、環境に配慮した重機のリースを行っている。 | | 2.4 | | | | 7.2 7.3 7.a | | | | | | 12.4 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 25 | 【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。 | ● | | ・毎日事務所、現場での清掃、有害物質の管理を徹底し、自社活動が環境に悪影響を及ぼさないように配慮している。 | | | | | 6.6 | | | | | | | | | 14 | 15 | | |
| | 26 | 【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。 | ● | | ・再生資材の利用を行っている。 ・事務所にて再生紙を利用している。 ・廃棄物(コンクリート、アスファルト)については打碎した後に再利用を行っている。 | | | | | | | 9.4 | | | | 12.2 12.4 12.5 | | 14.1 | 15 | | | |
| | 27 | 【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。 | ● | | ・汚水については現場で回収後、廃棄場へ持ち込み、証明書を発行してもらう等、適切な処理を行っている。 ・事務所内に節水ポスターの掲示を行い、全社員で節水に努めている。 | | 2.4 | | | | 6.1 6.3 6.4 6.6 6.b | | | | | 11.5 | | | 14.1 14.2 14.3 | 15 | | 17 |
| | 28 | 【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。 | ● | | ・再生紙の利用を行っている。 ・事務所で使用する備品はグリーン購入を積極的に行っている。 | | | | | | | 9.4 | | | | 12.4 12.5 | 13 | 14 | 15 | | | |
| | 29 | 【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。 | ● | | | 1 | 2 | | | 6.4 | | | | | | | 12.3 | | 14 | 15 | | 17 |
| | 30 | 【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。 | ● | | ・毎月の清掃活動時に苗植えを行うなど、事務所周りの緑化・植栽に取り組んでいる。 | | | | | | | | | | | 11.6 11.7 | | 13.1 13.3 | | 15 | 17 | |
| | 31 | 【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。 | ● | | ・重機のリースを行う際は排出ガス対策型建設機械の指定を受けた機械であることを確認し、環境に配慮した施工を行っている。 | | | | | | 7.1 7.2 7.3 7.a | | 9.4 | | 11.5 | | 13.1 13.3 | | | | | |
| | 32 | 【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。 | ● | | | | | | | 6 | | | 9.4 | | | 11.3 11.4 11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |
| | 33 | 【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。 | ● | | | | | | | 6.1 6.3 6.6 | | | | | | 11.3 11.4 11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |
| | 34 | 【海洋ごみ】 ・環境で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。 | ● | | | | | | | | | | | | | 12.2 12.5 | | 14 | | | | |
| | 35 | 【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。 | ● | | | | | | | | 7.1 7.2 7.3 7.a | | 9.4 | | 11.2 | | 13.1 13.3 | | | | | |
| | 36 | 【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。 | ● | | | | | | | | | | | | | 11.6 11.a | 12.8 | 13 | | | | 17.2 |

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社 ロードサポート

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----|--|----|-------|---|--------------------------|------------|-------------------|-----|---|---|-----|-----|------------|------|------|------|------|------|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| 製品・サービス | 37 | 【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。 | ● | | ・発注者の検査前に社内担当者にて検査を実施し、安全性や品質についての確認を行っている。 | | | 3.9 | | | | | | 9 | | | 12.4 | | | | | | | |
| | 38 | 【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者・高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。 | ● | | ・道路舗装の際は車いす使用者や高齢者等に配慮し、路面が平坦で、雨天時においても水たまりとならない構造にて施工を行っている。 ・施工する際には既存の段差の解消等についてもを行い、誰もが利用しやすいよう補修作業を行っている。 | | | | | | | | | 9.1 | 10 | 11.7 | | | | | | 17 | | |
| | 39 | 【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。 | ● | | | | 2.3 2.4 | | | | | 7.3 | 8 | 9 | | 11.a | 12.3 | 13 | 14 | 15 | | | 17 | |
| | 40 | 【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。 | ● | | | | | | | | 7 | | | | | | 12.2 | 13.1 | | 15 | | | | |
| | 41 | 【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。 | ● | | ・本業を通じて道路の施工や公園の整備を行っており、交通事故防止や交通渋滞の解消、緑地の整備等に貢献している。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| | 42 | 【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。 | ● | | | | 2.3 2.4 | | | | | | 8.2 | 9.2 9.4 | | 11.a | 12.2 | | 14 | 15 | | | 17 | |
| 持続可能な社会・地方創生 | 43 | 【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | ● | | ・ロードクリーンボランティアに参加している。 ・社員全員で月1回事務所周辺の清掃を行い、地域の美化に取り組んでいる。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| | 44 | 【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。 | ● | | ・ハザードマップを社内に掲示し、周知を図っている。 ・事業所内に防災グッズ、備蓄を常備している。 | | | | 4 | | | | | | | 11.5 | | 13.1 | | | | 16 | | |
| | 45 | 【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。 | ● | | | 1.5 | | 3 | 4 | | | | | | | 10.2 | 11.5 | | 13.1 | | | | 16 | 17 |
| | 46 | 【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。 | ● | | | | | | | | | | | 9 | | 11 | 12 | 13.1 | | | | | | |
| | 47 | 【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 | ● | | ・月1回SDGs委員会を開催し、社内のSDGs推進に取組んでいる。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| | 48 | 【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。 | ● | | | | | | 4 | | | | | 8.6 | | 10.2 | | | | | | | 17 | |
| | 49 | 【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。 | ● | | ・地元の生徒、学生を積極的に雇用している。 | | | | 4.4 | | | | | 8.5 8.6 | | | | | | | | | 17 | |
| | 50 | 【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。 | ● | | | 2 | | 4.3 4.4 4.5 | | | | | 8.6 | | 10.2 | | 12 | 13 | 14 | 15 | | | 17 | |

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。